

くらしと医療

2025年6月号 (第90号 毎月1日発行)

大阪みなみ医療福祉生協の現勢

(2025年5月1日現在)

● 組合員	2万7730人
● 出資金	7億2216万7470円
● 一人平均額	2万6042円

大阪みなみ医療福祉生活協同組合 発行責任者：今口 朋

堺市東区南野田127番地 『くらしと医療』機関紙委員会
TEL.072-236-0420 HP <http://osakaminami.net>
E-mail kumikatu-2@osakaminami.net



▲「半夏生の咲く頃」(撮影/熱川英明さん 河内長野市)

虹のかけはし

5月3日、よく晴れた空の下、「かがやけ憲法！平和といのちと人権と」おおさか総がかり集会に参加しました。

集会は、力強い太鼓の演奏で幕を開けました。主催者あいさつでは、「戦後80年、日本は二度と戦争をしないと誓う憲法9条に守られてきた」という言葉が胸に響きました。メインスピーチの中村桂子さんは、「被爆国として平和憲法を誇る国として『核兵器廃絶こそが人類を救う道』との強い信念で対話を続けよう」と力強く訴えかけられました。

世論調査によると「憲法を守るべきではない」との回答が、今年も昨年よりもふえているとのことですが、最近の国際情勢などを考えると、今こそ「憲法を変えるな」という運動が大切だと強く感じました。

集会後は、デモ行進にも参加しました。「大軍拡反対！」「税金は軍事ではなく、くらしに使えー」という若いリーダーのシュプレヒコールに合わせ、私も大声でアピールしながら、最後まで元気に歩くことができました。少し疲れましたが、充実した一日でした。

(M・H)

表紙に掲載! あなたの『夏』の写真を大募集!

採用者には『QUO(クオ)カード』をプレゼント!

▶写真は(横長)サイズのものをお送りください。

送り先は10ページをご覧ください。

私たちがお届けしています!



『くらしと医療』

手配り者さんに
インタビュー!

- ①医療生協に加入して何年ですか?
- ②『くらしと医療』を配布して何年になりますか?
- ③配布している町名と配布件数は?
- ④配布するようになったきっかけは?
- ⑤配布してよかったことや困ったこと、感想など

羽曳野エリア

大前 喜美子さん
(恵我之荘支部)



- ①2007年6月9日に加入。
- ②不明です。
- ③34部。
- ④きっかけは、中村吟子さんに誘われて運営委員になったことです。その活動の一部として、機関誌の手配りも始めました。コロナ禍前までは、羽曳野エリアの機関誌委員も務めていました(現在機関誌委員会は休止中)。
- ⑤手配り中に訪問先の組合員さんとおしゃべりすることがあり、それが楽しいひとときです。

北野田エリア

岡本 綾子さん
(狭山東支部)



- ①2015年6月に加入。地元の集りに参加したときにメンバーに誘われて加入しました。
- ②7年。
- ③大阪狭山市半田。12件。
- ④友人がたくさん部数を配布していて大変そうだったので、自分からボランティアを申し出てお手伝いが始まりました。
- ⑤毎月発行される機関誌をいつも楽しみにしています。特に「診察室より」と「大阪ぶらり」が大好きなコーナーです。手配りを始めてよかったことは、ご近所の方の組合加入を知ることです。『くらしと医療』がきっかけでつながりができたことに喜びを感じます。組合員さん宅の郵便受けに配布するたびに「こんなに内容が充実している機関誌をもっとたくさんの人に読んでほしい」と強く感じています。配布中に声をかけてくれた友人2人に『くらしと医療』と組合加入申込書を渡しました。まだ医療福祉生協を知らない人に宣伝していこうと思っています。

阪南エリア

橘 弘美さん



- ①1年。
- ②1年。
- ③新条(中井町・荒木町)。26件。
- ④前任の方との交代で、引継がせていただきました。
- ⑤よかったことは、「毎日とても楽しみにしている」というお声をいただけることです。配布するモチベーションが上がりました。困っていることは、地理に不慣れなため、まだ地図を見ながらでないと迷いそうになることです。

堺エリア

川西 芳子さん
(市支部)



配布のきっかけは、20数年前に祖母が堺北診療所に変えお世話になっていたからです。

「何か私でもできるお手伝いはないかしら?」と相談すると、「戎島団地のニュース(『くらしと医療』)の配布があるよ。お願いできるかしら?」とお声がけいただき、「やらせてもらいます」と快諾しました。

それから約20年間、お手伝いは今も続いています。今後も頑張ります。

いつも手配り
ありがとうございます!
大阪みなみ医療福祉生協では、
機関誌『くらしと医療』を月に1回、
手配り協力していただける方を
大募集しております!

詳しくは12ページを
ご覧ください。





訪問看護ステーションきずなでは、『利用者さんのお困りごとをていねいに解決していく姿勢』と『依頼は断らない』ことを大切にしています。

訪問看護師の確かな実力

毎日訪問している利用者さんに、発熱と全身の浮腫で苦しんでいる方がおられました。おむつのなかを調べると、やや褐色した尿を確認。そし

て下腹部が少し硬いことに気がつきました。午後に再訪問して下腹部を優しく押すと尿が出ます。「これは尿閉（尿が自力で出せない状態）だ」と判断し、すぐに主治医に連絡。指示を受け、尿道に管（カテーテル）を通す処置を行いました。すると、濁った膿のような尿がたくさん出てきたのです。

このように私たち訪問看護師は、自分の手と目と耳を使って、患者さんの身体的な情報を集めます。エコーやレントゲンなどを使わなくても、それらの情報を元に身体に何が起きているのわかることがあります。そのため、利用者さんご本人やご家族の話にじっくりと耳を傾け、少しの変化も見逃さないよう心がけています。

24時間365日いつでもサポート

私たちは24時間365日、いつでも病状の変化や緊急時に対応できる体制を整えています。夜中や早朝であってもお電話での相談を受け付け、必要に応じて訪問も行います。先日も朝の4時に抗がん剤治療中で高血糖になりました。ご方から連絡がありました。ご自宅で測定した数値があまりにも高く、驚かれて連絡され

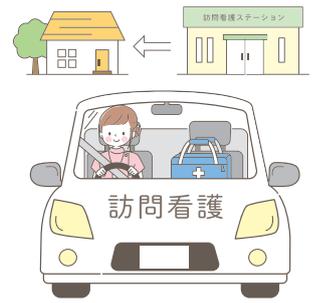


◀先日100歳を迎えられた利用者さんです。百寿おめでとうございます！

診察室
よい

●訪問看護ステーションきずな
看護師 林 朋子

訪問看護師の仕事とは



たようでした。すぐに状況を確認し、適切な対応をさせていただきます。

ご自宅での看取りのお手伝いもします

最期の瞬間を、ご家族と一緒に見守ることもあれば、ご家族がいないときに息を引き取られる方もおられます。

たとえばどのような形であっても、ご本人が望む自宅へご家族との生活のなかで最期を迎えられるのであれば、それは幸せなことではないかと思っております。

もし、羽曳野市・松原市・藤井寺市にお住まいの方で、主治医やケアマネジャーから「訪問看護が必要かもしれない」と言われた方がおられましたら、ぜひご相談ください。

訪問看護ステーションきずなでは、訪問看護に興味のある看護師を募集しています!



読者の川柳

◆空き地見て

ハチなんだったのかわからない

◆堺市東区 尾方仁土さん

◆帰りたい

自由の女神フランスに

◆羽曳野市 松浦紀彦さん

◆ミヤクミヤクは

どうもやっぱり苦手です

◆羽曳野市 塩見能和さん

◆猫の恋

鳴いてアピールカッパル?

◆羽曳野市 立元千代子さん

◆トランプの

ひどい関税あかんぜえ

◆堺市東区 尾方道代さん

◆奥の手は

僅かですがと袖の下

◆堺市堺区 藤田治雄さん

◆あちこちで

ファースト連呼 世は乱れ

◆岸和田市 岡本久次さん

◆始まれば

観客なくも成功た

◆岸和田市 宮井徹夫さん

◆山みどり

ひざ笑わずに悲鳴あげ

◆岸和田市 合田佳代さん

◆物価高

サイフも身体もやせてきた

◆岸和田市 豊田佳代子さん

◆締切は 6月30日

.....北野田エリア.....

「自分らしい最期を迎えるために」



▲講師の松野尚美施設長

今から考えておきたい 自分らしい終末期の過ごし方

3月13日、とみなみ会館にて西野支部主催の春の学習会を行いました。

今回は、にじのさと北野

田の施設長である松野看護師をお迎えし、「今から考え

ておきたい自分らしい終末期の過ごし方」というテーマでお話していただきました。

松野さんは、長年看護師として北野田診療所で多くの患者さんの最期に寄り添ってこられました。現在の勤務先であるにじのさと北野田での看取りの経験もふまえ、判断能力がある今のうちに、自分らしく最期を迎えるために必要な準備

について、具体的なアドバイスをくださいました。

にじのさと北野田は、通所介護、訪問介護、宿泊、そして看取りまで対応している施設です。診療所も近くにあり、安心し

て利用できる環境が整っています。

年を重ねると、さまざま

なことが心配になります。

特に一人暮らしの方は、お

風呂やトイレのことが不安

になるかもしれません。松

野さんは、「周りに迷惑をか

けないためにも、今のうち

から準備しておくことが

大切」と話され、多くの方

が気になっているであろう

介護費用のことについても

ふれられていました。

この日参加された方には、

医療福祉生協が発行してい

る「ライフデザインノート」

をお渡ししました。自分ら

しい終末期や最期を迎える

ためにも、自身の希望を記

録として残し、家族に伝え

ておきましょう。そして、

これからも健康で生きてい

くために足腰を鍛え、体力

をつけましょう。

(西野支部 A・I)

LINE公式アカウント
へのお友だち登録を
お願いします!!



日曜健診や予防接種のお知らせなど、さまざまな診療所情報を随時発信しています。



北野田診療所



狭山みんなの診療所

『さくらまつり』を開催しました!

北野田デイサービスセンター



北野田デイサービスセンター
☎ 072-236-0311 (担当: ヨシダまで)

3月27日(木)、北野田デイサービスセンターでは、文化ふれあい委員会のみなさんと演奏ボランティアの方々に協力いただき、『さくらまつり』を開催しました。

当日は26名の利用者さんにご参加いただき、会場は大変賑わいました。ボランティアの方々による電子ピアノやスコップ三味線の演奏に合わせて、みなさん歌ったり、踊ったりと、笑顔があふれる楽しいひとときとなりました。

さらに、2月に定年退職された浅井和子さんがサブライズゲストとして登場してくださいました。浅井さんの奏でる美しい琴の音色を聴きながら、点てていた抹茶と美味しい和菓

子を堪能しました。参加された利用者さんからは、「とても風情があつてよかったわ」「抹茶とお菓子が美味しくて大満足!」といった喜びの声が聞かれました。

この楽しい『さくらまつり』を開催できたのは、文化ふれあい委員会のみならず、素晴らしい演奏で盛り上げてくださったボランティアの方々のご協力のおかげです。スタッフ一同、心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

北野田デイサービスセンターでは、これからも季節を感じられる楽しいイベントを企画してまいります。ご興味のある方や、見学・体験をご希望の方はお気軽にお問い合わせください。

堺エリア

『健康ウォーキング講座』



4月12日、健康づくり委員会主催の「健康ウォーキング講座」が開催されました。講師には、社会福祉法人同仁会健康推進室の北出祥夫さんをお迎えしました。

健康を維持するためには大切な3つの要素は、①休養、②栄養、③運動です。今回の講座では「運動」に焦点を当て、手軽に取り組めるウォーキングについて深く学びました。

定年退職後に体を動かす機会が減った方が手軽に始められる運動としてウォーキングを選ぶのはよく見かける光景です。ウォーキン



グには、生活習慣病、骨粗鬆症、腰痛、認知症などの予防や、便秘解消といったさまざまな効果が期待できます。また、運動を行う際には「考えて、楽しく行つことが重要です。講座では、ウォーキングに適した靴の選び方・履き方、正しい靴紐の結び方、効果的な歩行速度・姿勢、そして歩行前後のストレッチなど、実践的な内容をていねいに教えていただきました。

講義の後には、参加者それぞれ歩行能力を確認し、学んだ内容をふまえたウォーキングの練習も行いました。季節に合わせた無理なく続けられるウォーキングのコツなども教えていただき、自分自身の運動習慣について改めて考える良い機会となりました。

(錦西支部 T・H)

三宝支部総会を開催



三宝支部では、4月12日(土)に支部総会を開きました。この日は健康づくり委員会によるウォーキング講座も行われたため、どちらに参加しようか迷われた組合員さんもいたようでした。

総会には10名が集まり、担当は松村さんが務めました。初めて参加された方もおられ、和やかな雰囲気の中、なかで会はずみしました。

はじめに藤本憲市市議員による議会報告がありました。議事報告では、2024年度の活動について、出資金と仲間ふやしの目標は達成できませんでした。



大腸がん検診では100名の目標を大きく上回ることで、喜び合いました。これについては、誕生日検診や統一行動での呼びかけが効果的だったと確認しました。

今後の取り組みについては、運営委員から率先して検診を受ける、配達協力の方にも呼びかける、など意見が出されました。また、今年度の活動方針として、運営委員をふやすことが重要な課題として挙げられました。最後に、総代会への総代の選出を行い、閉会しました。(三宝支部 高宮)

『ゴキブリ団子づくり』



3月27日(木)、山本二町会館にて、この地域では初めてとなる『ゴキブリ団子づくり』を行い、6名が参加しました。

みなさん顔見知り同士で、開始前から和気あいあいとした。ゴキブリ団子は、すりおろした玉ねぎの水分で練り上げていくのですが、水分が足りなかったのか、なかなかちょうど良い柔らかさにならない様子を見て、参加者の方が急いで自宅まで玉ねぎを取りに帰ってくださいました。

そのおかげで、良い具合にタネが完成し、みなさん手際よく1人10個ずつ丸めて、あっという間に団子ができあがり

ました。

参加された方からは「自分ではなかなかくらしがないから、みんなと一緒にできてよかった」という声も聞かれ、地域の方々が集まるよい機会になったことをうれしく思いました。

今回の開催にあたっては地域に案内チラシを配り、町会長さんのご厚意により、回覧板でもお知らせすることができました。これからも地域とのつながりを大切に、みなさんが楽しく集まれるような取り組みを続けていきたいと思えます。

.....羽曳野エリア.....

「会えてよかった！」丹比支部お花見会



丹比支部では、5号館横でお花見をしました。今年の参加者は27名でした。

当日は少し肌寒かったのですが、桜は六分咲きぐらいできれいに咲いていました。大谷さんが〇×クイズを出し、みんながQ&Aカードをかけて盛り上がり

りました。入院中だった組合員さんが「どうしても参加したい」と娘さんに付き添われて来られ、久しぶりに会う仲間たちのおしゃべりに花を咲かせておられました。支部委員長からは増資と健康まつりの協力券、花の購買についてご協力をお願いが

ありました。

参加された方からは、「いつも家に一人でいるので、今日はみなさんと会えて楽しかった」と感想をいただきました。

食べながら学ぶ高血圧

コープ診療所では「高血圧」をテーマにした集団栄養指導(第1回目)を4月1日に開催しました。今回、7名が参加されました。検尿での塩分チェックを実施し、大半の方の塩分濃度が下がっていました！参加された皆さんは自分のがんばりを報告していました！管理栄養士さんに食事の相談をしやすい雰囲気です。「まずは1品だけ薄味に！」一緒に取り組んでみませんか？

スパイス豆乳ティー

【材料】
 紅茶ティーパック 1個
 豆乳 50g
 はちみつ 小さじ1
 おろし生姜 2g
 シナモン 少々
 水 100ml

【作り方】
 ①電子レンジ対応のコップにティーパックで温めた豆乳を入れる
 ②材料を全て混ぜる
 ③電子レンジで少々温める

高血圧をテーマにした集団栄養指導は次回 **7月1日11時から**開催予定！
 診療所に高血圧や糖尿病で通院中の方が対象 ※通院要相談

糖尿病をテーマにした集団栄養指導は **6月3日11時から**開催予定！
2回目の方も初めての方も大歓迎！

ご参加、ご興味のある方は診療所スタッフまでお声かけください！

介護保険制度って一体どうなるの？

★5回シリーズ★

介護保険のはなし

- ① 6月19日 介護保険申請の流れ
- ② 7月17日 在宅サービスについて
- ③ 8月21日 施設サービスについて
- ④ 9月18日 福祉用具・住宅改修
- ⑤ 10月16日 介護保険以外のサービス

時間：いずれも14時開始
 場所：コープ診療所 2階 組合員ルーム

お問い合わせ コープ診療所 電話 072-938-6226

2025年度 健診のご案内

特定健診

40歳以上で羽曳野市・藤井寺市・柏原市在住の方が対象
 当日は朝食を控えてください。
 ◎窓口負担額：無料

乳がん検診

完全予約制(毎週金曜日9:00~11:00)
 1984年以前の西暦偶数年生まれの羽曳野市在住の女性が対象
 ◎窓口負担額：1000円
 ◎80歳以上で乳がん検診希望される方は健康増進課へご連絡ください。

骨粗鬆症検診

昭和50・54・49・44・39・34・29年生まれの羽曳野市在住の女性が対象
 ◎窓口負担額：500円

健診はいずれもご予約ください

【ご予約・お問い合わせ】 コープ診療所
 所在地：中津川区芝田4-5-1 TEL:072-938-6226

- コープ診療所
〒583-0885 羽曳野市南恵我之荘4-5-1
TEL.072-938-6226 FAX.072-939-1859
- ヘルパーステーション きすな
〒583-0885 羽曳野市南恵我之荘4-5-1
TEL.072-938-6330 FAX.072-938-6329
- 訪問看護ステーション きすな
〒583-0885 羽曳野市南恵我之荘4-5-1
TEL.072-938-6425 FAX.072-938-6425
- ケアプランセンター きすな
〒583-0885 羽曳野市南恵我之荘4-5-1
TEL.072-939-1850 FAX.072-939-1808



阪南エリア

お花見で支部交流会

阪南エリアでは初めての支部交流会として、お花見を開催しました。

4月2日

天候に恵まれたこの日、5つの支部から36名が集まり、お花見をしました。

診療所の近くにある公園は、100本以上のソメイヨシノが植えられており、毎年多くの花見客で賑わう桜の園



です。残念ながら桜はまだ二分咲きで、私たちが場所取りをしたあたりはまるで開花宣言が出たばかりのようでしたが、集まったみなさんそれぞれ自己紹介をして、お弁当を味わいました。

少し散策した後、参加者のお孫さんたちも交え、支部対抗のモルックというゲームで大いに盛り上がりました。ちなみに、優勝は吉井支部でした。

今回は急な企画だったため準備不足なところもありましたが、「またみんなで交流できたらいいですね」という声もあがり、和やかな雰囲気の中でお開きとなりました。



4月10日



雨予報で気がかりでしたが、この日の桜は満開でした。それぞれ持ち寄ったお弁当を広げ、時折り風に吹かれて舞う花吹雪も味わいながら、楽しい時間を過ごしました。おしゃべりを楽しんだ後は、懐かしい輪投げ遊びでみなさん競い合いました。



この日は天候の影響もあり30名ほどの参加となりましたが、心配していた雨に降られることもなく、無事に終了しました。来年もまた企画したいと思えます。

2025年度から『^{たいじょうほうしん}帯状疱疹ワクチン』の定期接種が始まりました!

帯状疱疹とは…

水ぼうそうのウイルスが体内に潜伏し、免疫力が低下したときに再活性化することで発症する病気です。痛みをとまなう皮膚の発疹が特徴で、適切な治療を行わないと長期間続く神経痛が残ることもあります。

以下に該当する方が対象です

- 年度内に65・70・75・80・85・90・95歳を迎える方
- 100歳以上の方
- 60～64歳で、ヒト免疫不全ウイルス(HIV)による免疫の機能に障害があり、日常生活がほとんど不可能な方

ワクチンは2種類あります

帯状疱疹ワクチンには【生ワクチン】と【組換えワクチン】があり、いずれか1種類を接種します。

生ワクチン	皮下に1回接種します。
組換えワクチン	2カ月以上の間隔をあけて2回筋肉内に接種します。間隔については病気や治療により前後する可能性があります。医師と相談のうえ接種します。

各ワクチンは、料金をはじめ接種回数や接種方法、接種スケジュール、接種条件、効果とその持続期間、副反応などの特徴が異なります。接種を希望される方は、医師と相談のうえ下記の診療所までお申し込みください。

- ◆ 北野田診療所 ☎072-236-3211
- ◆ 狭山みんなの診療所 ☎072-367-3339
- ◆ 堺北診療所 ☎072-233-6569
- ◆ コーポ診療所 ☎072-938-6226
- ◆ 阪南医療生協診療所 ☎072-441-8881



事業所だより

にじのさと北野田

看護小規模多機能型居宅介護
にじのさと北野田です。

「かんたき」ってどんなところ？」と、まだまだ知られていないのが現状です。よく「入所したいのですが、空いていますか？」と聞かれることがあります。ですが、入所施設ではありません。

にじのさと北野田は、堺市にお住まいの要介護1〜5の認定を受けている方を対象に、「通



い（デイサービス）」「泊まり（ショートステイ）」「訪問（看護・介護）」などのサービスが1カ所ですべて受けることのできる施設です。ケアマネジャーも同事業所内にいるので、急な変更にも対応できます。小規模という名の通り、登録いただいたのは29名で、通いは1日18名、泊まりは9部屋となっています。

ほかの介護事業所のサービスと大きく違うのは、一人ひとりの状況やご家族の都合に合わせて「通い」「泊り」「訪問」を自由に組み合わせられることです。

特に決まった利用時間というものはありません。

例えば、朝7時過ぎに出勤のご家族に連れられて来る方、来所してから朝食をたべられる方、前日に泊まって朝食を食べる方、途中で帰られる方、途中でご家族と昼食を食べに出かけられる方、午後に入浴して帰られる方、夕食を食べて帰ら



れる方、仕事を終えたご家族が夜に迎えに来られる方など、それぞれ利用時間が違います。もしもご家族に急用ができた場合や、ご本人の体調不良のため帰宅するのが難しい場合は、ベッドに空きがあれば泊まっていただけでも大丈夫です。

また、自宅での生活を続けられるよう、屋内や屋外での歩行運動や、診療所の階段を借りて行う階段昇降運動など、その方にあった運動も行っています。

「病院から退院できるのはうれしいけれど、すぐ自宅に帰るのは不安…」そんな場合は泊りを利用して、その間に自宅の環境を整えたり、必要であればご家族へ向けた介護指導を行うこと

もできます。にじのさと北野田を利用しつつ、住み慣れた自宅で安心して生活が続けられるよう、少しずつ自宅で過ごす時間をふやしていくこともできます。

◆ 歳を重ねると忘れることが多くなります。ご家族と食事に行きたことや、少し前にあった出来事を忘れ、大笑いされている利用者さんもいます。けれど、そのときそのときで「楽しい」「うれしい」「おもしろい」と笑っておられるお顔はとてもいい表情をされており、見ているスタッフも一緒に笑ってしまうほどです。

にじのさと北野田は、いつも笑い声が絶えない、良い意味で賑やかな場所かもしれません。いつでも、みなさんの素敵な笑顔を見たいと思っています。





地元を見直そう!

私の地元
おすすめ
スポット

地域の守り神
「誉田八幡宮」

今回は、近鉄南大阪線古市駅より歩いて約10分の「誉田八幡宮」をご紹介します。

誉田八幡宮は、応神天皇陵後円部に鎮座し、古くから御陵の祭祀を司ってきた神社です。かつては戦いの神として、源氏をはじめとする多くの武将たちが武運長久を祈り、困難な時代に心のよりどころとして大切に祀ってきました。



▲放生橋 応神天皇を祀る誉田八幡宮の本殿から応神天皇陵に向かう参道を横切って流れる方生川にかけられた石の橋。9月15日の秋季大祭では、応神天皇を乗せた神輿がこの橋を渡って、応神天皇陵へ渡御する神事が厳かに執り行われる

▶安産木 槐(えんじゆ)の木。出産の際に災難を除く安産のお守りとして信仰されている



現在では、地元の小中学生にとっては、初詣やえべっさん(十日戎)、秋祭りなどの行事が楽しめる場所として、地域の方々や崇敬者の方からは守り神として、そして「安産」や「厄除け」にご利益がある神様として親しまれています。

(K・S)

『私の戦争体験』

◆計盛 友音さん(堺市東区)

私の父は、九人兄弟の末っ子として生まれまじた。

戦後生まれの私に父は、特攻隊員だった叔父(父の兄)のことや、当時の出来事を思い出しては語ってくれました。

戦時中は食べ物不足

していたため、父にとって食べることは生きることと一緒にした。だから、食べ物に恵まれた私が少しでも食事を残すと、よく叱られました。配給されたチョコレートにまつわる話などを聞き、当時の子どもたちの栄養状態を考えると、祖母(父の母)は大変な思いをしたのだらうと思います。

戦争により、原爆が投下された広島や長崎を中心に、焼け野原には生々しい遺体がいくつも転がり、人々がくらしていた家や建物も焼



失しました。日本全国が焼け野原となり、食べ物も医療も不十分でしたが、敗戦からここまで復興できたのは日本の底力であり、誇りだと思えます。困難を乗り越えてきた当時の人たちのおかげで、今の平和な生活が成り立っています。

父からは、「戦争をしても何ひとついいことなどないし、多くの犠牲者が出た」と、戦争の醜さを教えられました。そのおかげで、平和の尊さを強く感じています。

そして、私が今こうして日本で平和な生活を送れているのは、特攻から奇跡的に戻ってきてくれた叔父や、これまでの困難な道のりを乗り越えてきた人たちの底力と、私を大切に育ててくれた両親のおかげだと、心から感謝しています。



◆「戦争体験」の記事を拝見し、改めて平和の尊さを再認識します。

(大阪狭山市 堀口しのぶさん)

◆人から花木などをもらうのはいいことです。その人と死別してからも、毎年花が咲くたびにその人を思い出ししるべます。

(羽曳野市 中嶋芳子さん)

◆トランプ氏はアメリカの危機を訴える。日本の危機を訴えるのは誰なのか？

(岸和田市 宇野美千代さん)

◆診察室よりの「訪問看護について」を読み、身につまされました。私たち夫婦も80代半ば。今のところは2人でどうにかくりこしていますが、いつ何ごき介護を受けることになるかわかりません。そのときがきたら訪問看護師さんと相談し、よい方法を選んで助けていただきたいと思います。

(大阪狭山市 清水小枝子さん)

◆「これは無理やね」。テレビの5分枠のビギナー向け料理番組。キャベツの千切りをこれでもかと巻き込みオムレツをつくっているところを見て思わず呟いた。画面右上に「13年前の再放送」と書いてあり納得。消費者としてキャベツの高騰には驚かされた。米の不足にも。一番やきもきしたのは生産者たちだよね。

(羽曳野市 道上茂昭さん)

◆2025年に入ってから毎日の食料品の値段の高さにビックリ!! 米が倍! 野菜、特にキャベツが1玉千円!! 玉子は落ち着いているが、ハクサイやネギも高い。モヤシの値段だけホツとする。

(羽曳野市 大森茂美さん)

◆テロ事件、拉致問題、戦争、すべて人間が起していること。生き物のなかで人間が一番悪いと思います。

(堺市堺区 山中富美子さん)

◆桜の見頃ももう終わりですが、山の木々の緑の新芽に心癒されます。ハイキングに行くのが楽しみです。

(羽曳野市 西村一夫さん)

◆「医療費4兆円削減」のニュースを聞いてびっくり!! 防衛予算はどんどんふやしているのに、お金の使い方が間違ってますよね。

(岸和田市 室井宏文さん)

◆待ちに待った桜の花を、この春はかなり長い期間楽しむことができそうです。あちこち訪れて何度もお花見や食事をしました。「来年もこの桜を見られるかな?」と思いがら。今日もしっかりと運動と散歩、がんばっています。

(富田林市 滝上あき子さん)

◆物価高、特に米の価格高騰は困ります。備蓄米放出で値段が下がる仕組みを工夫してほしいです。高値をつけた業者が落札する仕組みでは下がりそうにないのでは。

(堺市東区 南方美鳥さん)

◆着ると暑く、脱ぐと寒い。寒暖差に体がついていきません。でも、GW頃にはもう夏日になるんでしょうね。冬が終わった途端、夏の暑さを心配してしまいます。

(堺市南区 田中千穂さん)

◆後期高齢者一年生です。これまで大きな病はありませんが、健康に気をつけて、無事に卒業したいと思っています。がんばります。

(堺市東区 伊丹茂さん)

◆最近、我が家の庭木に水やりをするようになりました。家内が以前、庭木に水を掛けながらひとりつがやっていたのを思い出しました。花木に向かい「ごめん、水やり遅くなつてごめん。今日はいっぱい飲んでね」と話しかけていました。あれはおしゃべりだからなのか、それとも花木

◆満開の桜、色とりどりの花を愛でられる春本番ですが、私にとっては1年の間で最も辛いとき。50年ほど前に発症したアレルギー性鼻炎。今年は半端なく大変で、寒い冬でもないのにマスクは必須です。今では2人に1人が花粉症といわれていますが、みなさまはいかがですか？

(堺市堺区 山本史子さん)

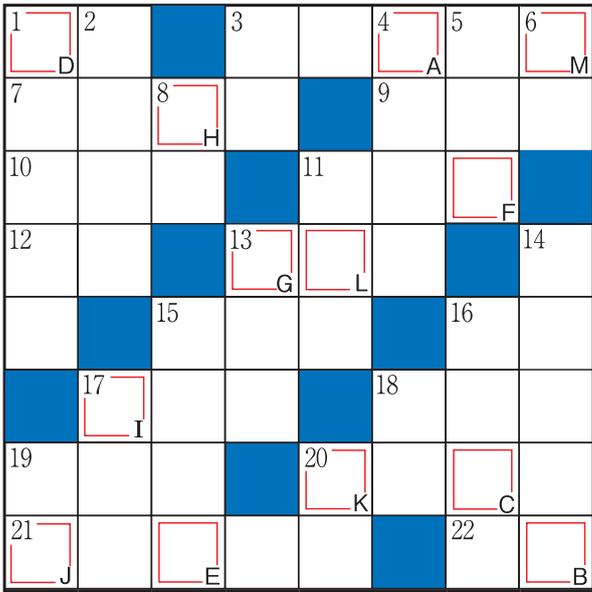
写真や投稿作品の送り先はこちら!
ハガキや封書、メールでお送りください。

表紙の写真	テーマは「夏」。 採用者には「QUOカード」をプレゼント!
川柳・俳句・短歌	テーマなし。
組合員さんの声	テーマなし、150字以内で。 住所・氏名・年齢を書いてお送りください。
クロスワードクイズ	答えを書いてお送りください。 正解者の中から抽選で15名に「QUOカード」をプレゼント!
私の地元 おすすめスポット	地元の穴場をご紹介ください。写真1~2枚と自慢したいポイントを200~1200文字以内で。
私の大切な思い出	後世に残したいこと、忘れられない思い出、懐かしい思い出の写真をお送りください。 写真1枚とエピソードを200字以内で。

※いずれも毎月末締切(消印有効)です。
※ご提供いただいた写真はお返しできません。あらかじめご了承ください。

ハガキ・封書の送り先
〒599-8124 堺市東区南野田127
大阪みなみ医療福祉生協・組合員活動部
メールはこちらへ
kumikatu-2@osakaminami.net





カギを解きアルファベット順に
並べてできる言葉は何ですか？



解答	A	B	C	D	E	F	G
	H	I	J	K	L	M	

クロスワードパズル

タテのキー

- ① リピート
- ② 果汁、果物・野菜の汁
- ③ 入れ歯
- ④ 控えぬにすること
- ⑤ 売り気の対
- ⑥ 軒高
- ⑧ ーの大木
- ⑩ その人特有の性質
- ⑬ 野球における飛球
- ⑭ 衰えてしまうこと。

ヨコのキー

- ① ー引き。富ー
- ③ 雪で一面真っ白な景色
- ⑦ 物を構成する微細な粒
- ⑨ 後から付け足して書く
- ⑩ クレジットーを紛失
- ⑪ 国民の出生、親族、死亡などを登録した公簿
- ⑬ 正当でない。ー行為
- ⑮ 刺身の一種。鯉のー
- ⑯ これはほんのーの口
- ⑰ 夫と妻
- ⑱ 連日の降雨

⑲ ーに耳あり

⑲ 相撲でーがつく

⑲ 否決の対

⑲ 毎月の最初の日

⑲ 俗世から離れた世界

⑲ ーに陽に助けてきた

応募方法

答えはハガキ、またはメールに記入し、ひとこと添えて組合員活動部までお送りください。送り先は10ページに記載されています。

◆ 締切は6月30日(消印有効)

理事会通信

- 開催日：2025年4月22日(火)
- 場所：北野田診療所3階会議室
- 出席状況：理事22/26名参加 監事1/2名参加
- 【報告事項】
- ① 大阪民医連週報、全日本民医連発信資料、生協関係について報告を受けた。
- ② 人事・労務関係について、「訪問看護ステーションきずな」の看護師田畑氏が4月30日付で退職、北野田診療所看護師長の石田氏が7月で再雇用期間満了のため、後任人事を調整中であるとの報告を受けた。
- ③ 労組との定期協議について、以下の報告を受けた。
 - (1) 時短勤務の申請
 - (2) 常勤職員の交換研修を予定
 - (3) 25年度の36協定締結に向けた職場代表選出準備の確認
 - (4) 春闘要求書回答への意見交換を行い、職員アンケートの一部回答について調査依頼したこと
 - (5) 就業規則の改定について、変形労働制の拡大ではなく、8時間勤務も可能な記載内容に変更すること
 - (6) 介護人材確保・職場環境改善事業への対応について、一時金支給を軸に検討していること
- ④ 経営・事業概況及び経営状況について、3月の経営状況について報告を受け、各エリア担当者から経営状況の詳細について報告を受けた。また、第5回法人内経営対策委員会の報告を受けた。
- ⑤ 設備投資について、コープ診療所の南側ひさし設置工事及び、外壁突き出しサインのLED化作業に

3月度 経営概況

	実績	予算差	前年同月の実績差
事業収益	9969万円	▲1056万円	▲683万円
事業費用	9954万円	▲455万円	▲420万円
経常利益	629万円	▲75万円	6万円

ついて専務室会議で決裁したことの報告を受けた。

- ⑥ 狭山みんなの診療所建設委員会の報告を受けた。
- ⑦ 組合員活動・平和社保活動、各種委員会について、年度末月間の結果と年間活動のまとめ、及び次年度の活動目標と社保平和活動について報告を受けたあと、各エリア担当理事より活動状況の報告を受けた。
- ⑧ 第9回通常総代会の準備について報告を受けた。
- 【討議・承認事項】
- ① 二項組合員の承認について提案を受け、これを承認した。
- ② 総代定数及び立候補、推薦受付期間について提案を受け、これを承認した。
- ③ 総代会に向けた役員選考委員会の選任及び委員会の設置について提案を受け、これを承認した。
- ④ 別紙に基づき2025年度予算案について報告を受け、現予算を暫定予算とし5月理事会で再度提案することとした。

みなさんからの投稿をお待ちしています！

大人気
コーナー

戦争体験談を募集します！

『私の(家族の)戦争体験』の
特集コーナーを予定しています！

戦争する国づくりへの準備がおしすすめられるなか、戦争の悲惨さを次世代に引き継ぎ、平和の大切さをみなさんと一緒に考えるため、「戦争体験談」の連載を計画しています。戦争を体験したご本人、ご家族から聞いた体験などを200文字～1200文字程度にまとめてお送りください。みなさまからの貴重な体験談をお待ちしています。

『私の地元おすすめスポット』

『地元を見直そう』記事を募集しています！

おすすめのウォーキングコースや観光スポット、釣り場、お花がキレイな公園や絶景スポット、秘境など、「みんなに知ってほしい！自慢したい！」おすすめスポットをご紹介します！

- ①自慢したい場所の名前と住所（知っていれば）
- ②自慢したいポイントを200～1200文字
- ③写真1～2枚
- ④おところ
- ⑤お名前

以上を明記の上、お送りください。

2025年

『ぬりえコンテスト』の 原画を募集します!!

大好評の『ぬりえコンテスト』開催に先立ち、ぬりえの原画を募集します！

原画のテーマは **来年の干支『午(うま)』**です。
ご応募いただいた作品のなかから、採用された方には500円分のクオカードを贈呈いたします。
下記の要項をご確認の上お送りください。たくさんのご応募をお待ちしております。〈応募は1人1作品とします〉

原画作品についてのルール

- ①イラストのテーマは『午(うま)』(背景や飾りなどは自由に描いてください)。
- ②裏表とも白いA4サイズ用の紙にイラストを【縦14cm×横19cm(おおよそでかまいません)】のサイズで描いてください(紙の材質は問いません)。

- ③イラストのふちを黒い線でハッキリと描いてください。
- ④著作権を侵害しない〈オリジナル作品〉に限ります。

応募方法

- 締め切り：2025年 **6月30日** (消印有効)
- 応募方法：住所・氏名・年齢をご記入いただき、ひとことお書きの上、お近くの診療所にお持ちいただくか、郵送でご応募ください。
メールでの応募は禁止、原画の現物をご提出ください。
- 賞品：クオカード**500円分**
- 採用発表：『くらしと医療』8月号にて発表後、賞品を発送させていただきます。

ご応募いただいた作品は返却いたしません。また、応募作品の著作権は、応募した時点で大阪みなみ医療福祉生活協同組合に譲渡したものとさせていただきます。

手配り者さん大募集!

大阪みなみ医療福祉生協では、
機関誌『くらしと医療』を
手配りしていただける方を
募集しております!

■ 詳しいお問い合わせは…

☎ **072-236-0420**

〈本部組合員活動部〉までご連絡ください。

手配りのご協力をお願いします



『私の戦争体験』『私の地元おすすめスポット』
『ぬりえコンテストの原画』の郵送先は
こちらへお願いします

- 送り先 〒599-8124 堺市東区南野田127
大阪みなみ医療福祉生協・組合員活動部
- お問い合わせ先 TEL 072-236-0420

『私の戦争体験』『私の地元おすすめスポット』
メールでの投稿先はこちらへ

- 送り先 kumikatu-2@osakaminami.net
(ぬりえの原画はメール不可、現物をご提出ください)